



都城西ロータリークラブ

Miyakonojo-West Rotary Club

2007年～2008年度 クラブテーマ

明るく・楽しく・元気よく

会長 小田 賢一

幹事 小俵 武



" ROTARY SHARES "
2007-2008年度RI会長
ウィルフリッドJ.ウィルキンソン氏

週報 第1554回 平成19年 12月12日

国際ロータリー第2730地区 都城西ロータリークラブ 創立1976年3月10日 例会：毎週水曜日 例会場：ホテル中山荘 Tel 0986-23-3666
事務局：メインホテルナカムラ4F Tel 0986-25-0834 Fax 0986-25-0618 Mail : rc2730@lily.ocn.ne.jp http://miyakonojo.sakura.ne.jp

点鐘

合唱 我等の生業

ビジター紹介

- ◎ 都城 福崎 順久
- ◎ 都城北 井福 利秋
- ◎ 都城中央 なし 各氏

□会長の時間 小田 賢一

みなさん、こんにちは。

よく「文は人なり」と言われます。人の文章を読むと、その人の生き方や考え方、人柄が表れるものです。

卓話やスピーチにも、その人自身が出て来ます。スピーチする人そのもの、その人がどのような経験をしてきたか、どのような本を読んでいるか、知識の量・質、どのような思考をしているか、すべてが出てくるものです。したがって「スピーチも人なり」と言えます。

例会の冒頭の、この「会長の時間」も今年の7月から約半年間、クラブ会員の皆様にお付き合い頂きました。毎週毎週、自分自身があぶり出されているようで、冷や汗のかきっぱなしです。いつも水曜日が終わると、反省や後悔の念に苛(さいな)まれます。

さて今週の「会長の時間」ですが・・・、1つ目は、12月はRCにとっては、家族月間です。年末年始は、家族の暖かさをひとしお感じる時期です。来週19日、年末家族会を楽しい一夜になるように、親睦活動委員会のメンバーが、準備しています。どうか奥様や子供さん、お孫さん、多数参加されますように、お願い申し上げます。

2つ目は、「ロータリーの友・12月号」の紹介をしたいと思います。

卓話の泉(縦書P.13)の中に、飛鳥II船長の小田武さん(私と小俵幹事のミックスのような名前ですが・・・)が寄稿されています。その中で「長い船旅は、健康と時間と経済力がそろってこそですが、人生の中でこの3つがそろふことはなかなかありません。そのチャンスに、ぜひご乗船ください。」と書かれていました。

以前に広瀬会員が、この飛鳥IIの乗船体験を卓話

の時間に話されました。その卓話後、私は不躰にも「お金も時間もありません」と申し上げたところ、広瀬会員は「私も、小田さんの年の頃は、毎日一生懸命働いていた」と話してくださいました。

広瀬会員は私より20歳程先輩ですので、20年後は「飛鳥II」になっているかも知れませんが、目標を持って行きたいと思いました。「目標は努力の母、進歩の父」と言います。

もう一つ、「私を感じるロータリーの魅力」(横書P.6～10)中に、まだ入会まもないロータリアンがWCSのプロジェクトで、バングラデシュに井戸を提供する話をしています。一読に値いしますので、ぜひ目を通してくださると幸いです。

都城4RCでも取り組んでいるカンボジアの「竹と風の学校」への支援と通じるものがあります。

3つ目は、「3つの目」の話です(洒落ではありません)。物事を見る目に3つあるとよく言われます。「虫の目」「鳥の目」「魚の目」の3つです。もう1つ加えて「心の目」も大切と言われます。

人の上に立ったら、虫の目、鳥の目、魚の目を併せて持てばよい、と言われます。

「虫の目」・・・近いところで、複眼を使ってさまざまな角度から細部まで注意深く見る目のこと。現場をじかに見る

「鳥の目」・・・高いところから広い範囲を俯瞰して見る目のこと。事の重要性を大所高所から比較して見る

「魚の目」・・・魚が水の流れや潮の満ち干を感じるように、社会や時代の流れを敏感に感じる目で見ること

私達、経営者や管理者の立場に置き換えると、まず現場に出向いてお客様や商品にじかに接して、実態を知るのが「虫の目」。次に全体的な観点からどのような状況に置かれていて、何が最重要な問題なのかを感じるのが「鳥の目」。そして自社を取り巻く環境がどんな流れの中で、どのようなになっているのかを見るのが、「魚の目」。

虫の目で見たことは実態、現実で正しいのですが、鳥の目で高い所から見ると虫の目で見たときよりも優先すべきことが発見されることがあります。

したがって虫の目は判断する目ではなく、判断をするための道具であることがわかります。判断は鳥の目でなければできません。いつも全体的な観点から問題を認識し、虫の目で調べた情報をもとに判断します。私も時々清掃現場や警備の現場に入りますが、あまり現場の中だけにいると全体が見えなくなります。体を動かしている充実感や社員との一体感がありますが…。

また日常的な判断は、鳥の目があれば出来ますが、方向性を決定する“決断力”には魚の目が必要です。さらに魚の目を養うには、さまざまな“経験”が必要です。

また我がクラブには、都城市長を20年経験された岩橋先輩がいらっしゃいます。岩橋先輩の視点は、学ぶべきたくさんさんの宝だと思います。

この「3つの目」の視点で、ロータリーを考えますと、毎週のクラブ例会やクラブ単独の活動を基本としながら、広く分区や地区、世界のロータリーの活動を見て行くと自ずと「鳥の視点」で考えることが出来るのではないかと思います。

私達も三坂次期ガバナー補佐と一緒にガバナー補佐になったつもりで、さらにガバナーになったつもりで、あるいはR I会長になったつもりで、発想していけば何か新しいものが見えてくるような気がします。「ロータリーの友」にありましたようなWCSを、模索しながらでも手探りで開拓しているクラブやロータリアンがいらっしゃることに敬意を感じます。

また「魚の目」、時間軸の視点で、ロータリーの100年の奉仕活動の歴史を考えると、これからのロータリーは何を目指すのか、どうあらねばならないのかと言った発想が出てくると思います。

・・・今年も残すところ、あとわずかとなりました。慌ただしい時期ですが、こういう時ほど静かに落ち着いた目と心で、「虫の目」「鳥の目」「魚の目」を持ちながら過ごしたいものです。

会長の時間でした。

□幹事報告 小俵 武

- 霧島R…例会変更 12/13 (木) 霧島ゴルフクラブ
- 日南RC…例会休会 1/1 (火)「元旦」の為
- 日南中央RC…特別休会 1/2 (水)「三ケ日」の為
- 地区ロータリー財団…
ポール、ハス、サティ、大口寄付者のお願い
ロータリー財団地域セミナーブック 2007.11.20
- みやこんじょ福祉祭り…参加団体募集について
12/20 までに回答

□クラブ報告事項

- * 1月定例理事会 12/27 (木) 18:30-中山荘
- * 次週は年末家族会です。18:30-
- * 4RC合同新年例会のご案内
1/16 (水)の例会が1/15 (火)
18:00-都城ロイヤルホテルに変更です。
別紙ご案内で出欠をご提出下さい。
- * 会員の公示

□出席報告

会員数	63名	
出免数	4名	
出席数	46名	
出席率	84.74%	
前々回修正出席率	11/28	84.74%
前回修正出席率	12/5	91.52%

届出有	久木野 上田 瀬口 脇丸 吉田努 園田 河村 藤岡 大峯 岩下 中村静 木佐貴
MU有会員 12/7 都城 12/11 北	岡崎 なし
MU無会員 11/28	吉田勉 福永直 久木野 瀬口 鎌田継 中村静 木佐貴 鬼東 川口
要MU会員 12/5	岩下 瀬口 福永直 盛田 脇丸

□SAA報告 鳥集 寿一

◎ ニコニコ箱

都城北・井福 利秋…3週連続のMUです。お世話になります。今後ともよろしく願いいたします

都城・福崎 順久…小田年度の大成功を祝して

小田 賢一…上半期事業報告各委員長様大変ありがとうございました

甲斐 克彦…外国語科2年生の西之村薫さんが「国際理解 国際協力の為の高校生のも主張コンクール」で見事グランプリの外務大臣賞を受賞し、全国No.1になりました

鎌田 博文…皆勤賞を頂きありがとうございました

高辺 晃也… 同じ

志摩 誓啓…8年皆勤賞を頂きました。気がつけば8年と
いった感じです

◎ ロータリー財団

岸良 秋男…ロータリー財団へ

◎ 米山奨学会

岩橋 辰也…小田会長、何時素晴らしい「会長の時間」を
味あわせて頂き感謝申し上げます

◎ 教育振興基金

精松 豊治…12/8母智丘カトリックの2番ホールでホールインワン
を達成しましたので

	12/12	計
ニコニコBOX	8,000	248,187
ゴールBOX	2,646	70,539
ロータリー財団	11,200	246,600
米山奨学会	10,000	356,000
教育振興基金	10,000	199,000
	*竹と風の学校	51,805

委員会報告



皆勤賞
15年 鎌田 博文
8年 志摩 誓啓
3年 高辺 晃也 各氏

本日のプログラム

年次総会



吉原 信幸副幹事



吉元 鉄夫 5代会長

2008-2009 役員理事発表

中村 七郎 吉原 信幸 井福 博文 小坂泰一郎 久保 義春 長友 喜信
吉田 努 串間 保寛 土持 修 外山 俊明 各氏

各委員会事業報告②



インターネット 福永直委員長



インターアクト 小坂委員長



職業奉仕 三坂委員長



新世代 平川委員長



教育振興基金 井福委員長



ロータリー財団 吉元委員長



米山奨学会 岩橋委員長

*CLP 鎌田 継雄 委員長

各委員長 上半期報告
ありがとうございました



エチオピアのポリオ予防接種キャンペーンに携わるロータリアンたちは、この撲滅活動にスターの力を借りるという恩恵を授かりました。アディスアベバで公演を予定していた歌手のビヨンセ・ノウルズさんは、10月20日の公演の前、キャンペーンのグループと会い、経口ポリオワクチンの投与を手伝いました。

10人の子供にワクチンを投与したビヨンセさんは、次のように語っています。「子供に予防接種を行うよう、すべての親たちに呼びかけたいと思います。この予防接種は、子供たちにとってとても大切なのです」

「ビヨンセは、資金を提供するだけでなく、実際に現地に足を運んでワクチンを投与している私たちの懸命な活動に感動したようです」と話すのは、この予防接種活動を主導する米国ワシントン州、シアトルのユニバーシティ・ディストリクト・ロータリー・クラブ会員、エズラ・テショメさんです。1971年にエチオピアから米国に移住したテショメさんは、母国でのこのほか7回にわたる予防接種活動を先導してきました



◎ 今後のプログラム

12/26 特休 1/2 特休 1/9 通常例会……歴代会長卓話
1/16→15に変更 4RC合同新年例会(担当北RC) ロイヤルにて 18:00~

雑誌会報委員会

志摩 誓啓 吉田 勉 鮫島 孝慶 馬渡 秀光
甲斐 克彦 ロータリー事務局 制作

インターネット委員会

福永 直人 馬渡 秀光 今井 幸夫 藤岡 成学